



ほろえみ

誓いの言葉

- 一、わたしたち商工会女性部は、女性の特性をいかし、地域振興発展のよき協力者であるとともに、推進者となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、商工女性の使命感に徹し、組織活性化の原動力となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となります。



富士山世界遺産登録により
構成資産の環境保全の
一助を女性部の手で



山梨県商工会女性部連合会会長

原 田 重 子

東日本大震災による被災地域の女性部等への「復興応援金」とするため、全国商工会女性部連合会の継続事業として取り組んで参りました「五百円玉募金」が三年目を迎えて終了となりました。山梨県女性連は、部員のご協力により予定額を充たす事ができました。厚く御礼を申し上げます。

昨年十月に発生した台風二十六号の被害に遭いました大島町商工会女性部に商工会まつりでのバザーの売上より山梨県商工会女性部員全員の「心」として、お見舞い金を送りました。大島町商工会女性部長金子弘子様より感謝の「意」を伝えてきました。一日も早い復旧復興を願わずにはいられません。頑張ってくださいね。

して何か出来るのではないかと部員さん達の想いが高鳴りました。富士山の構成資産を我々女性部の協力により、守り保護する手助けができれば……。それには先ず富士山検定に挑戦してみよう、富士山のイロハを学び、県内のどこで尋ねられても簡単なガイドができるようアタックしてみようと、こんな取り組みも検討することになりました。くしくも主張発表県代表の南都留中部の堀内洋子さんの発表の中にも富士山と裾野、富士五湖等が克明に発表されました。すでに地元では、活動の輪が広がっている事を感じました。群馬大会では、大いに主張発表して欲しいと思います。

部員増強ですが、山梨県二十三商工会会長様にご協力をお願いいたします。全商工会役員の女性パートナーは女性部への入部が求められておりますので、ぜひ強力なご支援を賜りたいです。

企業の発展は「女性が学ぶ事」の一言に尽きます。そして平成二十六年は女性部員がぜひ微笑みを絶やさないでプラス思考で頑張れば人生が「うま」くいくと思っております。

女性部

コミュニティビジネス ソーシャルビジネス 研修会

実施概況

地域を基盤とする商工会女性部が、女性の細やかな視点・感性や創造性・生活の知恵を大いに活用し、地域社会が抱える問題を解決し、より一層魅力ある地域づくりや地域活性化への一助となる女性部活動のために、昨年度に引き続きコミュニティビジネス・ソーシャルビジネスを学ぶ研修会を開催しました。



研修会の様子



中小企業診断士 兼子俊江先生

コミュニティビジネス・ ソーシャルビジネス 研修会に参加して

南都留中部商工会女性部部長 河内 晶さ子

昨年に引き続き第二段となる研修会が、中小企業診断士の兼子俊江先生を向えて、二回に渡り行なわれました。

始めに、「コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス」の意義を解説して頂きました。先生によると、「コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス」とは、「社会起業家」と言われる人々が注目されている今、生

きていけば社会のいろいろな問題と遭遇する。その時「このままでいいはずがない。変えられないか」と問題意識を持ち、その解決を人任せにせず、自らビジネスの形で取組んでいるのが「社会起業家」で、実践する事業の事を「コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス」と言う。又、社会問題を解決する事業のことをさす。と、話されていました。

第一回目は、「コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス」のポイントの整理を、事例の紹介を交えながら行なわれました。その中で、昨年の三回に渡る研修会の振り返りをして、四つのモデルプランについての総括（事業アイディアを考えるさのヒント）を頂きました。

そのヒントを紹介しますと、①仲間がいてはじまる「コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス」。②規制の枠を外して発想する。③「弱み」を「強み」に変身させる。④「お金が回るしくみ」ビジネスモデル」を考える。をあげて頂きました。

第二回目は、四つのグループに分かれての「ワークショップ」の研修です。それぞれの地域にある課題の整理、地域資源の整理を行い、整理した内容と気づきを各地域ごとに発表しました。又、先生によるアドバイスを頂いて、コミュニティビジネスの重要ポイントや、大切だと思う事をまとめた「事例計画書」を作成して意見交換をしました。

今回の研修会に参加して、「コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス」の本質は、事業性を重視して使命を曲げず、協力者の共感を損なわず、偏らないバランス感覚が大切だと気づかされました。そして、ワークショップでは、地域の課題や資源の整理などの作業もあって大変でしたが、一所に学んだ仲間と今進めている事業の完成を目指して歩んでいこうと改めて思いました。

交流研修会に参加して

南アルプス市商工会女性部部長 長澤 よし子

平成25年12月5日、「身延町総合文化会館」において交流会が開催されました。

主張発表大会では、峡東・峡南、中北、富士東部地区の三名の方が発表しました。今回、最優秀賞に選ばれた山梨県代表として関東大会で発表して頂くのは、富士東部地区で『おもてなしの心』と部員増強に努めた、活動内容を発表されました。また、「いっぴん」紹介コーナーでは自慢の品が並び、商品を買求める方々で賑わっていました。私が強く感動したのは、開催地の方々の「おもてなし」の心です。通常飲食禁止の会場で開催された交流会では、地元の方々と当番幹事の皆様のおかげで、テーブルいっぱいの料理を囲みながら部員同士交流することができました。楽しい時間を作って頂き、ありがとうございました。



発表者



■最優秀賞
堀内洋子さん

今から千二百五十年年前、西暦八〇〇年に富士山の大噴火で、臥牛湖と言われていた一つの湖が山中湖と忍野湖に二分されました。山中湖は、海拔千メートルの位置にあり、富士山に一番近く富士五湖の中では最も積の大きい湖です。村には、

忍野乾湖の水源であった富士の上流水が湧き出た自然の池が忍野八海です。八月八日には、夏の一大イベントとして八海祭が行なわれます。両村共に国際観光地として賑わっています。そんな地域で活動している私達ですが、全国の商工会女性部と同じ様な悩みをかかえております。それは部員の減少にあります。どうしたら一人でも多くの部員を増やせるか？明るく楽しく魅力ある

忍野乾湖は乾湖となつてしま、湖底に出来た盆地が今の忍野村です。忍野村は海拔九三〇メートルにあり、村には浅間神社・諏訪神社があり春と秋の祭りには、邪気を払い、五穀豊穡を願って獅子神楽舞や、奉納相撲が行なわれます。

忍野湖は乾湖となつてしま、湖底に出来た盆地が今の忍野村です。忍野村は海拔九三〇メートルにあり、村には浅間神社・諏訪神社があり春と秋の祭りには、邪気を払い、五穀豊穡を願って獅子神楽舞や、奉納相撲が行なわれます。

彼女が、大正七年に日本人で始めてニューヨークのカネギホールに於いてマダムバタフライを熱唱し、大喝采を受けて時の人となりました。後にブッチーニが彼女は世界に一人しかいない理想的なマダムバタフライですと絶賛したそうです。そんな彼女を偲んで地域の子供達に声をかけて音楽祭が出来たら、そんな夢を私達は持つています。

それからは、裏山に行き神社の境内にお邪魔をし、大きなさくどうか？形の良いの具はないか？松ぼっくりの開き具合はどうか？とそれぞれが集めて来た木の実を広げ、使える物はどれか、そうで無いものは却下すると分別し、作業に入りました。

毎晩の様に皆で集まり、一つ一つ丁寧に洗い乾燥させ、色付けをし、又乾燥させ、パーツ作りをしました。それが出来上がった木の実に目をつけて、黄色の座布団に固定しカプセルに収めアクセントに小さな花を付けシールを貼ったら完成になります。名付けて「幸福を呼ぶ姫マリモちゃん」です。

「高原野菜グループ」は、忍野村の特産であるとうもろこしを使って、忍野村では寒暖の差があるので、粒が大きいくしつかりしていて甘味があるのが特徴です。そのもうこ

部にしていくのには、課題は沢山ありますが、試行錯誤した結果、県の提案型事業の若手後継者育成事業に応募して地域おこしを考えました。専門家の先生にお願いし、勉強会や話し合いを重ね、先生より助言をいただき、クリエイティブアップ事業として、両村で生産された物、地域資源を活かした物と決めて、山中湖村では湖に生息している「富士マリモ」をテーマに、忍野村では「高原野菜」をテーマに二班に分かれて「それはいつするの、今でしょ」をモットーに取り組みを始めました。

「マリモグループ」は浅間神社の安産・子育ての神にちなんで、アットホーム的なグッズはどうかと意見がで、話合い地元の資源である、松ぼっくりとどんぐり、くみを使つて作ろうという事になりました。

まず、村に住んでいる大先輩のおばあちゃんの家におじやまをし、おやきにするのにはどうしよう？この粉が良いのか、又どうしたら粉が手に入るのか、こね方はどうなのかと、おばあちゃんから昔ながらの智慧を教えてもらい、部員の家で一生懸命作って、皆で試食をした結果、手作りは良いね、昔懐かしい故郷の味がすると大好評でした。

この事業を楽しみながら、学習しているうちに、部員同士の間でつながりや絆を感じました。

面村には、ペンションや民宿が多くあり、修学旅行の生徒さんを迎え入れております。夕食の後は、オーナーと生徒のふれあいタイムがあります。その時に女性部の私達が材料の提供に協力し、体験学習の一環として「幸福を呼ぶ姫マリモちゃん」の作成

やき・ほうとう・ケーキ作りをして頂き、思い出のページとして、私達のおもてなしの心を持ち帰って頂きたいと思っております。

幸い村でも観光に力を入れ、新しい街づくりに取り組んでいます。地域とのつながりを大切に、訪れてくださるお客様に、小さな事で答えられる様に、お人好し、姫マリモの会を始め各種団体の皆さんに声をかけ、女性部の役員が中心となり、勉強会を開き、富士山検定二級にチャレンジをしました。

富士山が、世界文化遺産となつたいま、これからは国内外からの観光のお客様が増えると思います。私達女性部も訪れて下さるお客様一人一人に心のこもったおもてなしをしていき、地域おこしの活性化を計るべくクリエイティブアップ事業の完成に向けて歩んで行きたいと思っております。ご静聴ありがとうございました。

やき・ほうとう・ケーキ作りをして頂き、思い出のページとして、私達のおもてなしの心を持ち帰って頂きたいと思っております。

やき・ほうとう・ケーキ作りをして頂き、思い出のページとして、私達のおもてなしの心を持ち帰って頂きたいと思っております。

やき・ほうとう・ケーキ作りをして頂き、思い出のページとして、私達のおもてなしの心を持ち帰って頂きたいと思っております。

商工会女性部 交流研修会

主張発表大会

発表者及びテーマのご紹介 (敬省略・発表順)

1. 中北ブロック(南アルプス市) 内藤 武子

女性部活動と地域振興・まちづくり
～笑い涙の「どじょうすくい踊り」で地域貢献～

2. 富士・東部ブロック(南都留中部) 堀内 洋子

女性部活動と地域振興・まちづくり
～みんなで作る心のおもてなし～

3. 峡南ブロック(早川町) 望月 千代子

女性部活動に参加して

最優秀賞者
発表内容

女性部活動と地域振興・まちづくり ～みんなで作る心のおもてなし～

南都留中部商工会 堀内 洋子

皆様 こんにちは、私は南都留中部商工会女性部の堀内洋子です。河内部長に進められて入部致しました。部陰の浅い私がこの様な所で、主張発表をするなんて夢にも思いませんでした。とても緊張をしております。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、皆様もご承知の通り、今年六月二十二日に、カムボジアのプノンペンに於いて第三十七回ユネスコ世界遺産委員会が開催され兼ねてから悲願でもありました、富士山が世界文化遺産として登録されました。

日本の富士山から世界の富士山になり、日本中が喜びの興奮にわいたのも記憶に新しい事です。

四季折々に見せる雄大な姿は、富士山の裾野で日々生活している私ですが、とても感動をします。

山中湖も、忍野八海も供に構成資産として登録されています。

今から千二百五十年前、西暦八〇〇年に富士山の大噴火で、臥牛湖と言われていた一つの湖が山中湖と忍野湖に二分されました。



大勢の部員が参加しました

平成25年度

提案型 事業実施報告

4事業の
取り組み

若手後継者等育成事業（提案型事業）は、山梨県商工会連合会が商工会組織を通じて行う広域事業であり、今後の地域づくりと将来の商工会活動の担い手となる女性部の新たな活動を探る提案型の斬新な事業を積極的に支援し、地域中小企業の活性化の促進に資することを目的に実施している事業です。

地域資源を活用研究と特産開発事業

北杜市商工会女性部部长 小宮山 ひろみ

八ヶ岳おろしの風に乗って流れてくる甘い香り、今すぐにでも食べてみたい、日照時間日本一の浅尾大根の割干し大根から漂う美味しい香りである。

北杜には数多くの素晴らしい食材がある中で、簡単に調理ができ、煮で良し、生で良し、漬け物に、また乾燥する事によって保存

梨の土産品として使いたいと思います。一日のうちに数本の電話が掛つてきました。皆様の声を聞いた時、私達女性部は絶対に地産地消で、こ



商工会まつりでマーケティング調査



講習会の様子

女性部経営者セミナー

中央市商工会女性部部长 福田 陽子

私達中央市商工会女性部が幹事となり、昭和町商工会女性部との共同講習会を開催することになりました。最近女性も情報化の進展や情報機器の多様化・高度化への対応が求められます。タブレットの基本操作から、経営や営業への活用方法を学び、これからの知識や技術を活かした女性の社会進出等新たな取り組みの一助とするため、初心者のためのタブレット講習会を2日間開催しました。

通信会社よりタブレット機器をおかりして、一人一台実際に操作して学びました。「まだスマホデビューもしていないのにもうタブレット」、

今回の講習会は女性部員にとって最良のタブレット・スマホデビューとなり、各部員の事業にも役立っていくのではないかと、ぜひ役立てていただきたいと思います。

地元の特産品生姜を使って

「ジャムde生姜」を商品化

南部町商工会女性部部長 眞保 昭子

皆さんは生姜の効能をどれくらいご存じですか？体を温める、解毒作用がある、血行を良くする。などですが、最近では記憶力の向上、認知症予防などにも効果があることが解ってきました。

私たち南部町は古来よりこの生姜の栽培が盛んで現在でも県下一の生産量を誇っています。そこで、この素晴らしい効能のある生姜を使って、生姜ジャムを作ることになった。今年挑戦しました。

昨年、道の駅「とみざわ」で試作品を試食していただき、百名の方からアンケートを回収しました。その結果ご好評をいただきましたので、

生姜ジャムを商品化することに決めました。いくつか改良点がありましたので、女性部で検討し改良を重ね、今年十月には大きくて柔らかい、水々しい新生姜を生産者の畑で収穫しました。すりおろした生姜に蜂蜜、砂糖を加えて煮詰め、最後にすりおろした柚子を加えて完成です。初めての商品化とあって、味はどうか？器は、ラベルはと、次々に課題があり不安だらけでしたが、部員をはじめ大勢の方々のお蔭で、何とか販売までこぎつけることができました。

五、六年位前から飲食業、宿泊業の方々も交えて特産品の開発に努力してきましたが、こうして今回商品として皆様に紹介できる事となり、来年度への展開ができることや、事業をととして部員同士の絆が深まったことが良かった点です。これからは生姜を毎日食べて元気に女性部活動に取り組みでいきたいと考えています。



女性部が作った「生姜ジャム」



「まちなみおこし」事業

西桂町商工会女性部部長 鶴田 みさ子

私達の住む西桂町は、人口約五千人の小さな町です。四十年ほど前までは、どこの家からもガシャングシャーンという機を織る音が聞こえて、夜まで止む事はありませんでした。子守唄代わりに子供達は聴き、育ち、町もとても潤っていました。

しかし、今、機音はどこからも聞こえず、数件の大きな織物工場が残りません。寝具や座布団地からネクタイ・スカーフ・傘地へと商品も様変わりしてしまいました。今では、富士山の恵みを受けてミネラルウォーターの工場がたくさん出来ています。

また、かつて西桂町は、富士講といって、八王子から富士山まで白装束に身を固め、金剛杖をついて信仰の山「富士山」を目指す人々の通る道すがらでもありました。西桂の古い家々の前には、木の格子戸が有り、講の人々の宿泊場所となりました。そんな古き良き時代の街並みを残しつつ、生活様式も大きく様変わりしてきました。変わらず、脈々と流れる富士山の伏流水と、三つ峠の山に咲く花々。住民の一人ひとりの名前の付いた桜の木が植えられた公園では、満開の季節にはそれは見事な景色となります。

私達商工会女性部は、今年はずまず果敢に事業



に取り組んでまいりました。部員増強・特産品の開発・おもてなし事業・お年寄りとの交流・エコキャップの回収等々、女性部員の皆様と共に頑張ってきました。多くの方々に加入していただきましたので、力を合わせて西桂町の街並みを楽しいものにしていきたいと思っています。





葦崎市商工会女性部

私達葦崎市商工会女性部は、平成二十四年八月から毎月第二・第四の木曜日午後七時から八時迄、葦崎市商工会三階会議室にて健康体操を始めました。部員一同の健康管理とコミュニケーションをより密にする為に、スポーツ指導士（スポーツプログラマー・中高老年期運動指導士）の山下初音先生のもとで始める事になりました。

最初は、椅子を使つての体操から体力年齢を問わず無理なく出来るように指導していただき、運動のきっかけを作ってくれたので自分の体調にあわせて

こんな活動しています

葦崎市商工会女性部部长 島津 英子

「生涯現役で生き生きと」を目標に、部員全員ではないけれど約半数が参加して下さっています。早いもので今年で三年目に入りました。ここでさらなる部員増強を図り、女性部の若返りを目指したいと思っています。同じ時間、目的を共有する事は、人間関係を密にするのにとっても良い事だと思えます。そしてその中で様々なイベント・事業などの計画も会話を通してながら話し合っています。部員のまとまりも良



和気あいあいと「健康体操」

くでき、物事がスムーズに行われるようになりました。健康あつての笑顔です。これからは、葦崎でしかできない



物、特産物を探し、より楽しい女性部に健康で笑顔の花を咲かせたいと思います。

甲州市商工会女性部

美味しい模擬店の話

甲州市商工会女性部部长 小川 勝代



「味噌おでん いかがですか〜!」
味」祭り」で行っている味噌おでん販売の様子をご紹介します。
まず、準備は前年秋の味噌作りから始まり、最近では味噌を手作りする方も減っています。その味噌を使って、今度は市民の皆さんを「おもてなし」します。前日から味噌と砂糖・みりんを混ぜ合わせ煮詰めます。沢山の量を大きな鍋で混ぜるので味の調整が難しいのですが、そこは熟練の女性部員、絶妙なさじ加減



「味噌」づくりの様子

でこんなにやくにびったりと合う味噌が出来上がります。普段はなかなか集まる機会が少ない女性部員ですが、準備の時間は大変ながらも話に花が咲く楽しい時間でもあります。
祭り当日は、地元の方々が沢山いらつしやるので、自慢の味噌おでんを売りながらお客様との会話が弾み、女性部のお店の前は賑やかな笑い声が絶えません。忙しくても「美味しかった」と言ってもらえると疲れよりも喜びの方が勝るのです。
近年は商店街の衰退や部員の高齢化が進み活発な活動は難しいですが、地域の方との交流を大切にして女性部らしい活動を続けていきたいと思っています。



こんな活動

丹波山村商工会女性部



丹波山村では「お松曳き」と言う三百年以上続く伝統行事があります。これはお正月の門松を払う松送りの祭事で、修羅（しゅら）と呼ばれる木製のそりの上に各家の門松や正月飾りを積んで「よい、よい」と威勢のいい掛け声に合

わせ道祖神まで曳き歩き、一年間の無病息災や家内安全・五穀豊穡などを願う全国でも大変珍しい行事だそうです。今年も一月七日に盛大に開催されました。

我が女性部では「けんちん汁」と「つきたてお餅」のお店を出店しました。外には雪がうつすらと残り大変寒い時期ですが、前日の仕込みから当日の販売まで部員が協力し、地元の野菜やまいたけを使った美味しい「けんちん汁」

伝統行事「お松曳き」への出店 心を込めたおもてなし

丹波山村商工会女性部部长 守屋多賀子

とお客様の目の前で「杵でつくお餅」を作りました。寒い中、来て下さったお客様に笑顔で心からのおもてなしを致しました。村内外のお客様が、「温かいけんちん汁は心も体も暖まる」と言ってくれるのが嬉しいです。

私達の女性部は、現在部員が三十名です。年齢もとても高齢化しています。しかし、部員同士のまとまりが素晴らしいです。村のイベント等に積極的に参加し商工会と女性部の存在価値をアピールしています。私たち女性部の役割は、自分達の商売を成功させるのももちろんですが村の人口も減少傾向にある中「地域を守る」「地域を活性化する」



丹波山村のお松引きの様子

道志村商工会女性部



私たち、道志村商工会女性部では、平成二十五年十一月一日・二日の連休に村で開催されたD-1グランプリに参加しました。

グランプリの目的は、古くから本村で食されていた食べ物、本村で収穫できるものなどを使った食べ物から本村の統一的な名物料理を選定し、観光PRや誘客に

で食されていた食べ物、本村で収穫できるものなどを使った食べ物から本村の統一的な名物料理を選定し、観光PRや誘客に

私たちは女性部が、何回もの会議を経て、決まったメニューが、やしやー飯（野菜飯）とだんご汁でした。

二日間の日程で八百食を想定し、材料の調達から始まり、材料のきざみ、仕込み、当日は、夜明け前から現場での準備と本当に大変でしたが、両方と

D-1グランプリに参加して

道志村商工会女性部部长 山口かおる

つなげることです。

D-1とは、ドウシムラ、デリシャス、デイスカバリーの三つの頭文字のDだそうです。来場者に投票して頂くグランプリ形式で道志村の新たな「当地グルメ」の発掘です。

も早々に完売。そして、見事にだんご汁は、優勝しました。

女性部のメンバーは、ほとんどが接客業なので、手際の良さは、さすがの物です。

しかし二日間、立ちどろし、食事もとにも取れず、大変疲れたのは確かでした。

もう少し、時間の余裕、人数の確保等は今後の課題になりそうです。

来場者の皆さんが「又、来年もだんご汁とやしやー飯を食べにくるからね。」と喜んで帰って行く姿は、観光PR、そして誘客につながる事が出来たと、とてもうれしく思いました。

又、毎年実施している事業は環境美化活動の花植えと、それらに伴う

畑の整備が年六回から七回。国道四一三号線沿いの畑二か所の手入れをして、道志村にお見えになるお客様を、明るく気持ちよく迎えられるようになりました。

この事業は始めてから約二十五年が経過しており、平成二十三年度には、環境大臣表彰をいただきました。

今後も私たち道志村商工会女性部は「奉仕活動」「地域振興活動」と地域に貢献できる活動を続けていきたいと思っております。



「だんご汁」で優勝



県内女性部員の事業所には、多くの魅力ある商品・製品・サービス等がたくさんあります。
 今回は、県下女性部より推薦された7事業所をご紹介します。
 女性部員事業所の自慢の「いっぴん」をぜひ一度ご賞味、ご利用ください。

(記載してある価格は平成26年2月1日現在の価格です)

精進湖の天然なめこと西湖のワラビをトッピングしたかけそば 西湖いやしの里根場『天然なめこそば』

河口湖
商工会

薄味の醤油で味付けした『精進産天然なめこ』と自然そのものの
 味が楽しめる『西湖産天然ワラビ』をトッピングし、だしにこだわったかけそばです。
 雄大な富士山を眺めながら、是非ご賞味ください。
 その他、地元産のヨモギまんじゅう、地元産モロコシ粉のお菓子
 などともご用意してお待ちしております。



550 円(税込)

ももや

住 所：南都留郡富士河口湖町西湖西 8-10
 電 話：0555-82-2206
 F A X：0555-82-2285



甲斐市
商工会

桑パウダーと9品目の具を 一体化させた太巻き寿司 大名巻きスペシャル

甲斐市商工会が販売した桑パウダーを使った商品です。桑パウダーはミネラルや植物繊維が豊富で、血糖値の上昇を抑制する特有の天然成分も含まれています。厳選した9品目の具に桑パウダーを巻き込んだ味わい深い太巻きをご賞味ください。食べておいしく健康になれるいっぴんです。

1 本 1,470 円(税込)
 ハーフ 735 円(税込)



甲斐の桑茶／甲斐の桑パウダー

■注文方法 電話予約

魚竹寿司

住 所：甲斐市玉川 93-4
 電 話：055-276-2261
 F A X：055-276-2317



着物のリフォームは当店へ!!

山梨市
商工会

長年かけて培った技術と経験で大切なお着物の染み抜き・丸洗い・洗い張りを致します。
 また、寝具販売も取り扱っておりますので、ふとんの打ち直し・仕立て直し、お気軽にご相談ください。

のろせ

住 所：山梨市小原西 825-3
 電 話：0553-22-0271
 F A X：0553-22-0271



南アルプス市
商工会

輝きを求めるあなたへ... ルビーマジックスキンケアシリーズ



■県内の取扱店
山交百貨店・湯村常磐ホテル・
フルーツパーク富士屋ホテル・
LILY 美容室など



自然の恵みを惜しみなく抽出。素材・配合量・製法にこだわりました。美容成分をたっぷり配合したスキンケアシリーズを是非一度お試しください。
本社でもお買い求めができます。お気軽にお立ち寄りください。

株式会社オクルス

住 所：南アルプス市東南湖 797
営業時間：平日 9:00 ~ 18:00
U R L : <http://rubymagic.jp/>
電 話：055-283-8080
F A X : 055-283-8332
フリーダイヤル：0120-620-206



5 本パッケージ
525 円(税込)
10 本入箱
1,050 円(税込)

身延町
商工会

みのぶ開運願巻

みのぶ開運願巻は、縁担ぎの縁起物として誕生した手焼き煎餅です。経巻に見立てた煎餅の中には口当たりの軽い餡が入っており、甘みと食感を存分に楽しめます。素材を厳選し真心を込めて作ったお勧めの一品です。

■注文方法 電話・ファックス

■賞味期限 6ヶ月

英玉堂

住 所：南巨摩郡身延町身延 3702
電 話：0556-62-0023
F A X : 0556-62-3376
E-mail : eigyokudou@kit.hi-ho.ne.jp



1,000円~10,000円

タオル・ハンカチを使った手作りバッグ 手作りオリジナルバッグ

店主利美さんの「手作りオリジナルバッグ・バッグインバッグ」は大評判です。55色種以上のタオル生地からお客様にぴったりなバッグを丁寧に仕上げてくれます。オンリーワンバッグはプレゼントに最適です。

■注文方法 電話・FAX・直接ご相談に応じます。

富士川町
商工会

牧野呉服店

住 所：南巨摩郡富士川町鰍沢 1524
営業時間：8:30 ~ 19:00 (定休日：土曜・日曜日)
電 話：0556-22-0022
F A X : 0556-22-0022
U R L : <http://www.shokokai.or.jp/19/193681S0002/index.htm>



山梨の青山さん家のヤマメのパン ヤマパン

天子ヶ岳(南部町)の清流・佐野川の水で採卵から育てたヤマメを唐揚げにして、美味しい米粉のパンに包みました。(友人のパン屋さんとコラボしました。)小麦粉アレルギーの方にも安心して召し上がって頂けます。
トースターで軽く焼くと美味しいですよ。

天子夫婦庵 カズオアンドマユミ

住 所：南巨摩郡南部町内船 8839
電 話：0556-64-1039
F A X : 0556-64-1039
E-mail : azulyama@agate.plala.or.jp



1個400円

南部町
商工会

関東ブロック商工会女性部 交流研修会に参加して

富士川町商工会女性部部長 大木 花子

平成二十五年七月二日栃



本県那須町文化センターで、関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催されました。各県代表者を応援するグループが、キラキラ団扇などを振っての応援練習風景もなかなかのもの、本県代表の甲斐市

商工会勝又光枝さんを応援する私たちの声援も、河内副会長の指揮のもと大いに盛り上がっていました。

主張発表では一人十三分のなかで、町づくり・部員増強の知恵・スタンブラリー・卓球交流会・手作り石鹸・イモ饅頭・おやき・メロンドック揚げ・プールのドレッシング等々アイデアいっぱい発表のなか、勝又さんは寒干し梅の商品化までのご苦労を上手に発表されました。最優秀は静岡の菊川商工会海老江さんの部員増強の取り組みについてでした。セミナー開催の折には部員でない若い方々を呼ぶ努力等、部の若返りを懸命に目指していました。皆さんの発表からたくさんさんの刺激を受けた意義のあるものでした。



山梨県代表 勝又光枝さん

情報交換会で本県女性部は、柿をつけ武田節を披露し大きな喝采をいたたき、関東各県の女性部との交流に発表されました。



声援を送る女性部のみなさん

第15回商工会女性部 全国大会inえひめに参加して

早川町商工会女性部部長 望月 千代子

平成二十五年十月十七日
十八日の二日間、愛媛県ひめぎんホールにおいて『伊予予♡おいでよ、媛の



国』と笑顔あふれる愛媛の『出愛』をスローガンに、商工会女性部全国大会inえひめが、商工会女性部リーダー二、三三七名の参加のもと開催されました。会場はとても大きく大理石の外観を要し、重厚ですばらしい建物に圧倒されながら（山梨県にこんな建物があれば良いのにと、思いながら）みかん色のジャン

パーに身をまとった明るく和やかな女性部員に迎えられる、会場へ入りました。各ブロック六名の主張発表を聞き、「商工会女性部はイベントを行うだけの物ではない」という大きな声に、私の虚ろな目がパッと開き頭を殴られたような衝撃を受けました。中部ブロック富山県代表の平井さんの第一声でした。「商売に活かす活動をめざして」という内容でしたが、結局この方が最優秀賞でした。基調講演は、現役の病院院長で日本笑い学会四国支部代表の枝廣篤昌先生のお

話で、テーマは「笑顔のチカラ」という内容でした。会場内は、笑いが絶えない面白可笑しく皆が「わっはははー」と声を揃えて大合唱をして、お腹の底から大笑いをいたしました。松山は、路面電車が走り道路が広く街全体がゆたかりしていて歴史を感じる都市でした。



松山市を走る路面電車

商工会まつり 女性部コーナー実施報告

山梨市商工会女性部部長 河野 勝恵

十月十九、二十日、「第

六回商工会まつり」が、小瀬スポーツ公園にて開催され、女性部バザーは十九日（土）に実施されました。紫のTシャツを着用して「甲州よつちやばれ踊り」で幕開けをしました。



「ありがとうございます！」

年々冠婚葬祭のあり方が変わる中、遊休品提供をお願いする難しさを感じながらも、今年も多くのご協力をいただきました。バザーコーナーの場所が変わり、東西のエリアを繋ぐ橋の上にテントを張っての実施でしたが、両エリアを行き来するため、かえって売上アップには好都合だったとも言えます。バザーは毎年楽しみにしてくださるリーダーのいる人気コーナーです。部員の心を一つにし、目標額達成のため、また、尊い協力品を少しでも定価で買って頂くよう、張り切って接客する姿に女性部員の心意気を感じられました。



結果、今年も目標額を達成できました。売上金の一部は、山梨県環境財団への寄付と、昨年十月、土石流災害に見舞われた大島の商工会女性部へ寄付をさせていただきました。大島商工会女性部より大変丁寧なお礼文が届きました事をご報告いたします。

県女性連として、バザーが継続可能な事業になりますよう、今後ともご協力をお願いいたします。

びしょうじょ 美商女図鑑

いきいきと活躍する魅力的な女性部員を紹介します

今回は、山梨市商工会女性部員で
「餅菓子処 こばやし製菓」を営む
小林 富美子 さんにお話を伺ってきました。



■お店のことから教えてください。

当店は、山梨に店を構えて40年になります。ここは店舗で近所に工場があり、社長（父）と従業員の方が商品を作っています。

私は、このお店を任されています。看板娘です！

ここでは、商品の購入のほか、喫茶スペースを設けておりますので、お買い上げいただいた商品をその場で召し上がって頂くことができます。

当店自慢の多数の季節和菓子の他、作りたての「今川焼」「ソフトクリーム」も取り揃えておりますので、ぜひお立ち寄りください。

■商工会や女性部との関わりは？

もともと母が女性部員でありました。母と交替で私が入部することになりました。

女性部は、みんながいきいきと活動し、それぞれの方が活躍しています。女性部の集まりに参加すると、教わる事が沢山あり、多くの情報交換ができます。また、仲間や知り合いも増えました。

全ての女性部活動に参加する事は難しいのですが、出来る限り参加・協力したいと思っています。

山梨市商工会では、牧丘の巨峰を使用した特産品開発に取り組んでいます。当店で、「巨峰団子」を開発し販売しておりますが、このほど商工会よりアドバイスをいただき、ギフトにも使用できるようパッケージを新しくしました。お客様からも大好評です。

■こばやし製菓さんの「いっぴん」は？

「巨峰団子」と言いたいところですが、やはり「やみつきだんご」です。

もともと「みたらしだんご」という名前で販売しておりましたが、以前購入された県外のお客様があまりの美味しさに「やみつき」になったという事から「や



自慢の「やみつきだんご」



◆プロフィール◆

山梨市商工会

小林 富美子(こばやし ふみこ)

餅菓子処 こばやし製菓

住 所 山梨市一町田中 275

電 話 0553-22-6836

F A X 0553-22-7165

営 業 時 間 10:00 ~ 18:00

休 日 日曜日(歳事時は営業)

みつきだんご」という名前で販売させて頂くようになりました。当店自慢のみたらしは、とっても甘くてオイシイ！も～たまりません♪やみつきになること間違いなし♪

また、一本六十五円で販売しておりますので、ぜひご賞味ください。

■最後に今後の抱負を教えてください。

スーパーには対抗できないので、昔ながらのお客様やリピーターの方を大切にして、個性を出し特色のあるお店づくりをしていきたいと思っています。

沢山の方に「こばやし製菓」を知って欲しいので、ホームページやフェイスブックを活用し、各種イベントへこれからはどしどし出展していく予定です。

将来はおだんご専門店を開くことが「夢」です。

これからも、皆さんの力をかりながら目標に向かって頑張ります。

どうもありがとうございました





商工会
女性部

「エコキャップ」回収事業報告

誰でも参加できる身近な「エコ」及び「社会貢献」活動の一環として、今年度もペットボトルのキャップ回収事業（「エコキャップ」回収事業）に取り組みました。

**小さなキャップでも、
分ければ資源**

ゴミとして焼却処分されると、
キャップ約430個で3,150g
のCo2が発生します。

**ペットボトルのキャップを
集めよう！**

約430個で10円のワクチン代
になります。

**ポリオワクチンは
1人分20円**

キャップ860個で1人の子供の
命が救えます。

今年度の取組で、約478人分のワ
クチンの購入費と、国民1人あたりの
Co2排出量を約5.3ヶ月分削減するこ
とができました。

ご協力ありがとうございました。

○エコキャップ数量	1007.4kg
○エコキャップ個数	433,182個
○Co2削減効果	3.4t
○ワクチン	約478人分

※国民1人あたりの年間のCo2の排出量はおおよそ9tです。（2009年度調べ）

商工会女性部 全国統一「500円玉募金」事業報告

全国統一「500円玉募金」事業は、東日本大震災等による被災地域の女性部や女性部活動の復旧・復興を支援するため11年度から3力年の継続事業として取り組み、今回が最終年度。

全国の女性部員の協力のもと、本年度も総額で46,757,260円（12月現在）もの募金が集まりました。そのうち山梨県においては、949,888円の募金をお寄せいただきました。

募金使途・配分等については、東日本大震災に係る復興応援金として全女性連より下記のとおり贈られました。

1	東日本大震災による被災地域の女性部員や女性部活動の復旧・復興を後押しするため「復興応援金」として被災県女性連に助成	45,000,000円	1,500万円×3県（岩手・宮城・福島）
2	全女性連事業を継続的・安定的に実施していくための「災害対策引当金」等の基金	7,058,484円	「災害対策引当金」として引き当てる
合 計		52,058,484円	

※配分の残金については、今後の入金状況等を勘案し全女性連理事会において協議のうえ配分が決定されます。

生活に 役立つ情報

厚生労働省も推奨する

「オメガ3」

毎日とるべき油があることを
ご存じですか。

甲斐市商工会女性部 清水 信子

油は健康の大敵と思いませんか？

外になる油がある一方、厚生労働省が摂取を薦める油もあるのです。それが不飽和脂肪酸の「オメガ3脂肪酸」。

健康維持のために重要な栄養で、青魚に豊富なDHA・EPAもその仲間です。しかし魚だけで必要量は補えません。

オメガ3は、体内で生成できない、健康に必須の油です！

オメガ3は、魚油、アマ油、えごま油等に含まれていますので、これらをプラスして 健康をキープしましょう！

部員増強運動を実施

本年度も組織強化と帰属意識の高揚を目的に、平成25年9月1日～12月31日までを『県下統一加入促進強化期間』とし、純増3%アップを目標に部員増強運動を実施しました。

強化期間の成果は、新規加入者数45名、純増者数25名で純増率1.01%となりました。

なお、強化期間内の成績優秀な女性部とブロックに対して、平成26年度の県女性連通常総会の席上で表彰を行います。



Editor's Voice

編集後記

観測史上初と云う未曾有の大雪に見舞われ、陸の孤島と全国に報じられましたが、二月の大雪でしたが、その復旧に今も尚、苦難を強いられている山梨の経済でございます。

そして四月からは消費税八%となるため、更に厳しい状況が続くのではないかと危惧されます。

そのような中アベノミクスが地方経済に希望をもたせてくれる事を願うばかりです。

商工会は地域密着、身近にあって、頼りになると申し上げております。商工会の存在価値が発揮される時ではないかと思っております。

本年は女性部としても「行きます、聞きます、提案します」会議を、開催して、女性部の課題や問題解決への取り組みを致しました。この事は今後の女性部活動に活かされて参ります。今後とも相互の信頼を深め、実りある活動を続けて参りたいと思っております。ご協力の程よろしくお願いいたします。

「ほほえみ」の発行にあたり、編集委員の皆様と関係されました皆様に、厚く御礼を申し上げます。

女性部広報編集委員会
委員長 河野 勝恵

《編集委員》

委員長 河野 勝恵

委員 (県女連副会長・山梨市)
小川 勝代(甲州市)

望月 千代子(早川町)

眞保 昭子(南部町)

大木 花子(富士川町)

小宮山 ひろみ(北杜市)

長澤 よし子(南アルプス市)

福田 陽子(中央市)

河内 晶子(南都留中部)

鶴田 みさ子(西桂町)

守屋 多賀子(丹波山村)

原田 重子

(県女連会長・甲斐市)